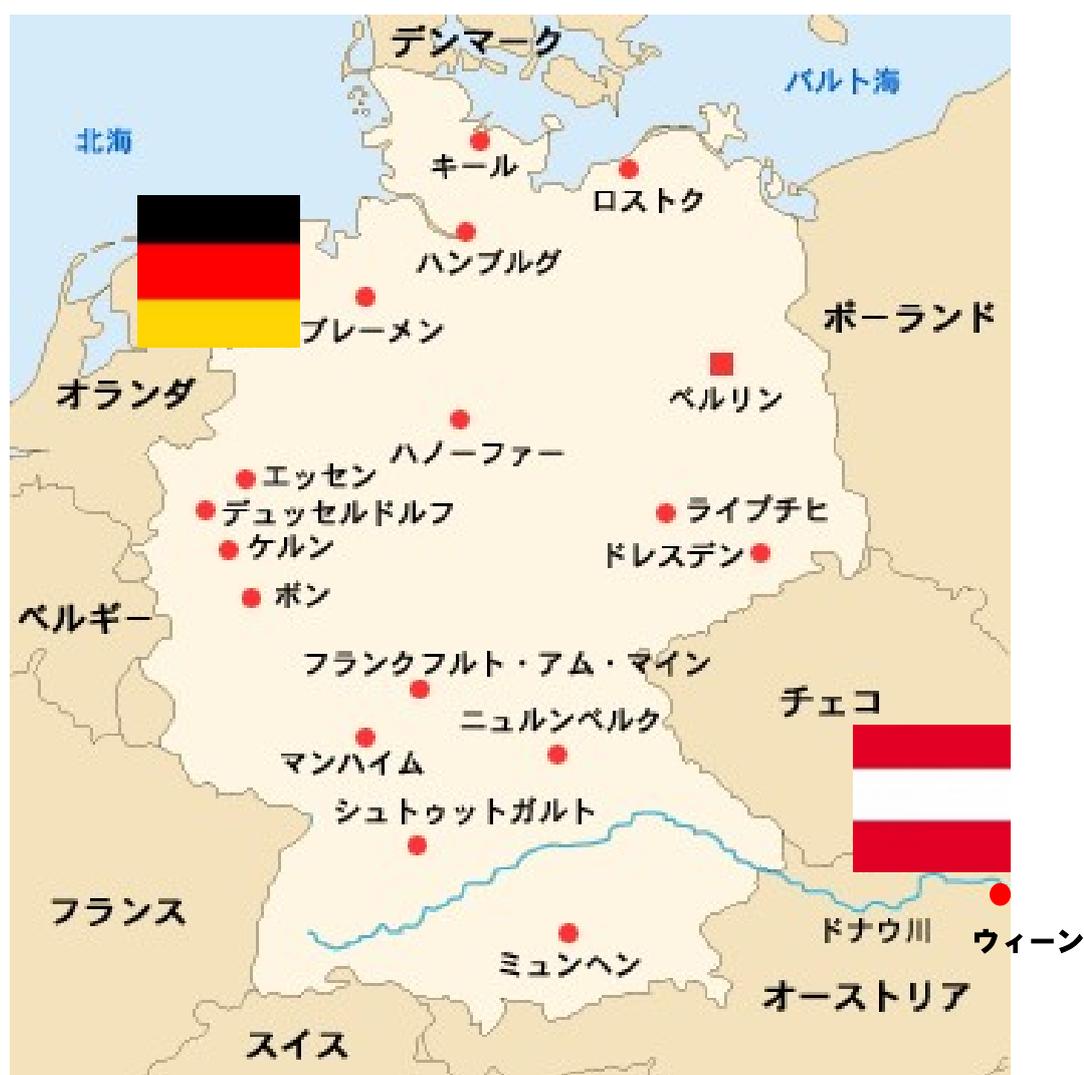


ドイツ・オーストリア視察

～次世代社会を拓く取組み～

新たなモビリティ社会、Industrie4.0、バイオマス

2018年9月11日（火）～9月19日（水）



主催：大阪国際サイエンスクラブ

趣 旨

大阪国際サイエンスクラブでは、毎年テーマを決めた海外視察を実施しています。2018年度は、ドイツ、オーストリアで、次世代の社会につながる取組みを視察します。

自動車企業が多いドイツでは、新たなモビリティ社会に向けた、EV、自動運転、コネクテッドサービス等の取組みを視察します。世界が注目する Industrie4.0、各国企業との連携で成功例が多く注目されているフラウンホーファー研究所も視察します。

森林国で世界有数のバイオマス先進国のオーストリアでは、バイオマスのエネルギー利用とともに、木造高層ビルへの利用等を視察します。

期 間

2018年9月11日(火)～9月19日(水) (9日間：現地7泊 機中1泊)

訪問先(現地訪問先の都合により変更になる場合がございます)

ドイツ

★ボッシュ (BOSCH)

世界トップクラスの自動車機器サプライヤー。Industrie4.0を推進するメーカーの中心企業。Industrie4.0の取組みの講演、工場見学を実施。

★SAP

ヨーロッパ最大のソフトウェア企業。Industrie4.0のソフトウェアの中心プレイヤーとして注目されている取組みを視察。

★フランホーファー研究所 IAO (労働経済・組織研究所)

社会の変化、あり方を分析。自動運転、高齢化等で社会がどう変わっていくか等の分析を視察。

★フランホーファー研究所 IVI (交通・インフラシステム研究所)

企業と連携してEV、自動運転、コネクテッドサービス等を開発。最新の開発状況の講演、見学を実施。

★シュタットベルケ・ライブツィヒ

電力自由化のなか、電力小売りや再生可能エネルギーの担い手になるとともに、地域密着型サービスを提供し、地域経済振興に資する取組みを視察。

オーストリア

★バイオマス協会

オーストリアの世界有数のバイオマス利用を推進する取組みを視察。

★ウィーン市立バイオマス発電

欧州最大のバイオマス発電。電気はEVにも利用し、熱も利用する取組みについて講演、施設見学を実施。

★木造24階建てビル「HoHo」

注目が集まっているCLT技術を用いた木造高層建築として、世界一高い24階建ての木造高層ビルを視察(本年秋竣工)。

宿泊先

1日目：ハイデルベルグ：CROWNE PLAZA CITY CENTRE

2日目：シュトゥットガルト：MESSHOTEL EUROPE

3・4・5日目：ウィーン：TREND SAVOYEN

6日目：ベルリンまたはライブツィヒ：調整中

7日目：ドレスデン：WESTIN BELLEVUE DRESDEN

※ 都合により、予定を変更する場合もございます。

定員

15名

参加費

- 参加費：620,000円（エコノミークラス・2名1室）
※ 現地集合・解散でのご参加も可能です。参加費：410,000円
※ 追加料金
1名1室宿泊の場合：95,000円 追加
ビジネスクラスの場合：565,000円 追加（変更になる可能性があります）
※ 参加人数が10名に達しない場合、参加費が2万円アップとなります

参加費に含まれる費用

航空運賃・チャーターバス代（中型）・宿泊費・食事（朝7回、昼5回、夜6回）・視察料・ガイド料・観光入場料・団体行動中のチップ・事務局経費

参加費に含まれない費用

諸経費（関空・海外空港税・燃油サーチャージ（約53,470円））飲物代・旅行保険
・個人的費用

キャンセル料

(株) 阪急交通社の旅行約款に基づき、8月10日（金）18：00以降は、所定のキャンセル料が必要となります。

旅行契約の解除期日		キャンセル料
①	旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降（8/11（土）ですが、休日のため、8/10（金）となります） （②及び③を除く）	参加費の20%
②	旅行開始日の前々日以降（9/9（日）ですが、休日のため、9/7（金）18時以降となります） （③を除く）	参加費の50%
③	旅行開始後の解除、又は無連絡不参加の場合	参加費の100%

取扱い旅行代理店

(株) 阪急交通社 阪神航空営業課（大阪国際サイエンスクラブ会員）

お問い合わせ

大阪国際サイエンスクラブ 八木・加賀城
電話：06-6441-0458 FAX：06-6441-0459
Eメール：sciencei@isco.gr.jp

スケジュール

日次	月日	地名	現地時刻/ 交通機関	日程	食事
1	2018年 9/11 (火)	関西空港発 フランクフルト着 ハイデルベルグ	10:05 / HA450 15:00 専用車	ルフトハンザ航空にてフランクフルトへ (所要11時間55分) ＜ハイデルベルグ泊＞	朝：一 昼：機内 夕：ホテル
2	9/12 (水)	ハイデルベルグ シュトゥットガルト	専用車	午前：SAP 午後：ポッシュ ＜シュトゥットガルト泊＞	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：レストラン
3	9/13 (木)	シュトゥットガルト シュトゥットガルト発 ウィーン着	専用車 17:55 / LH6368 19:10	終日：フランホーファー研究所 IAO 空路ウィーンへ ＜ウィーン泊＞	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：レストラン
4	9/14 (金)	ウィーン	専用車	・バイオマス協会 ・ウィーン市立バイオマス発電 ・HoHo 現場 (CLT 技術を用いた 木造高層ビル) ＜ウィーン泊＞	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：レストラン
5	9/15 (土)	ウィーン		・終日：自由行動 (観光等のOP ツアーもごさいます。事務局へ お問合せ下さい。) ＜ウィーン泊＞	朝：ホテル 昼：一 夕：一
6	9/16 (日)	ウィーン発 ベルリン着 ライプツィヒ着	12:45 / LH6349 14:00 専用車 20:00	空路ベルリンへ ・ベルリン市内視察 ＜ライプツィヒ泊＞	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：レストラン
7	9/17 (月)	ライプツィヒ ライプツィヒ発 ドレスデン着	専用車 17:00	・シュタットベルケ ライプツィヒ ＜ドレスデン泊＞	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：レストラン
8	9/18 (火)	ドレスデン ドレスデン発 ミュンヘン着 ミュンヘン発	専用車 13:50 / LH2125 14:45 16:40 / LH714	・午前：フランホーファー研究所 IMI ミュンヘン乗り継ぎ、帰国の途へ (所要11時間20分) ＜機中泊＞	朝：ホテル 昼：機内 夕：機内
9	9/19 (木)	羽田着 羽田発 伊丹着	10:50 13:00 14:05	羽田着後、国内線にて伊丹へ	朝：機内

※都合により、予定を変更する場合がございます

参加申込書

締切り：8月10日（金）

宛先：大阪国際サイエンスクラブ FAX：06-6441-0459

Eメール：science@isco.gr.jp

名前	漢字			
	英文			
自宅住所	〒			
電話			FAX	
携帯電話 (現地)			e-mail	
生年月日	年 月 日			
パスポート	No		有効期限	年 月 日
所属	和		役職	和
	英			英
所在地	〒			
電話			FAX	
航空機	・ビジネスクラス ・エコノミークラス			
参加方法	・視察参加 ・現地集合、現地解散（往復飛行機各自で手配）			
部屋	・1名1室 ・2名1室			
留守宅 (緊急連絡先)	氏名			電話
留守宅 (緊急連絡先)	氏名			電話

※ 1名様以上の場合はお手数ですが、本用紙をコピーしてお使い下さい